

## 「GX X Ev2 ジュニア・アナリスト」試験

複数選択設問に関して：

正解オプションは一つだけです。

解答オプションを設問と同ページで選択してください。

各設問の冒頭に点数が表示されています。

-

この試験には不正解問題で引かれる点数はありません。

試験の制限時間（分）：120

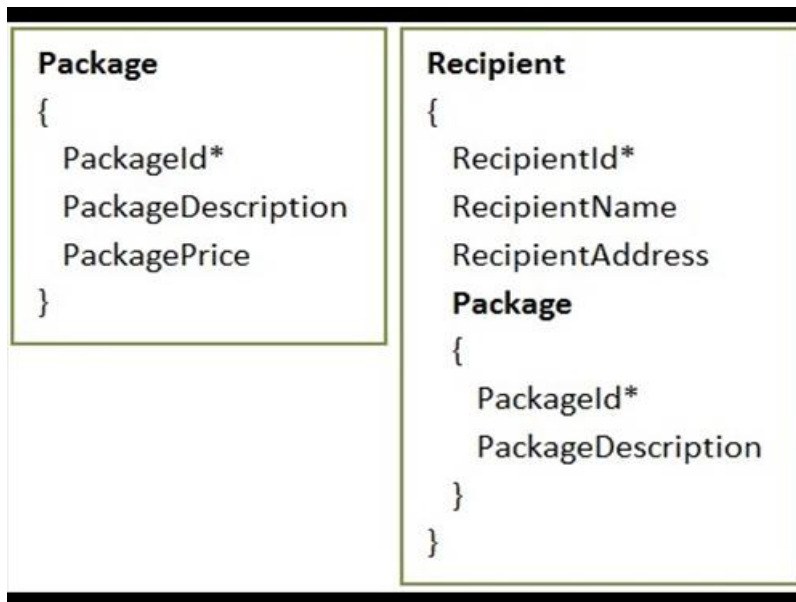
合格最低基準率：70

携帯電話の電源をお切りください。

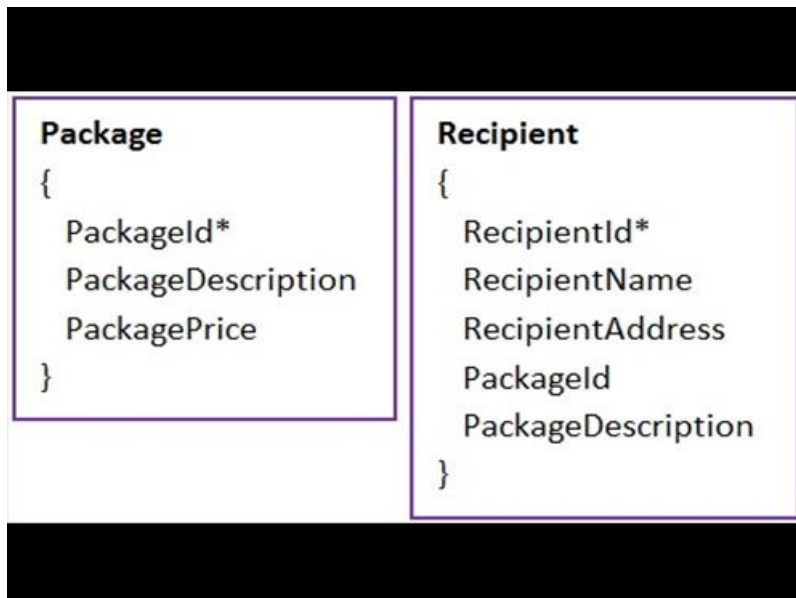
1) (5.5%)

宅配サービスを管理するGeneXusアプリケーションを開発しているとします。荷物(Package)には受取人(Recipient)があり、同じ受取人が複数の荷物を受け取ることができます。上記を前提として、次の中から正しいトランザクション設計を選択してください。

1.1 -



1.2 -



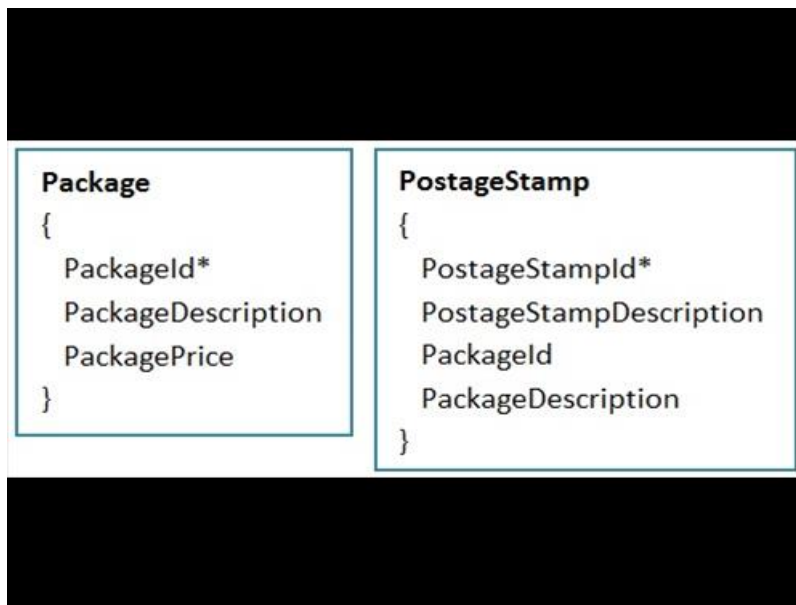
1.3 -



2) (5.5%)

宅配サービスを管理するGeneXusアプリケーションを開発しているとします。  
すべての荷物(Package)には複数の伝票(PostageStamp)があり、各伝票は複数の荷物で使用することができます。  
上記を前提として、次の中から正しいトランザクション設計を選択してください。

2.1 -



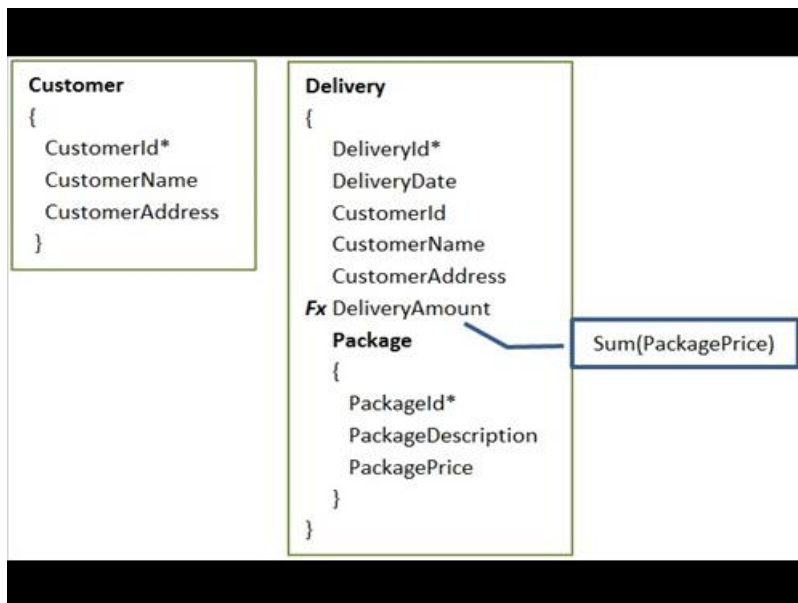
2.2 -



2.3 - いずれも正しくない。

3) (3.3%)

宅配サービスを管理するGeneXusアプリケーションを開発しているとします。次のトランザクション設計に基づいて、GeneXusによって生成される物理テーブルの構造を選択してください。



3.1 -

<b>CUSTOMER</b> CustomerId* CustomerName CustomerAddress	<b>DELIVERY</b> DeliveryId* DeliveryDate CustomerId DeliveryAmount	<b>DELIVERYPACKAGE</b> DeliveryId* PackageId* PackageDescription PackagePrice
---	--	---

3.2 -

<b>CUSTOMER</b> CustomerId* CustomerName CustomerAddress	<b>DELIVERY</b> DeliveryId* DeliveryDate CustomerId	<b>DELIVERYPACKAGE</b> DeliveryId* PackageId*	<b>PACKAGE</b> PackageId* PackageDescription PackagePrice
---	--	---	--

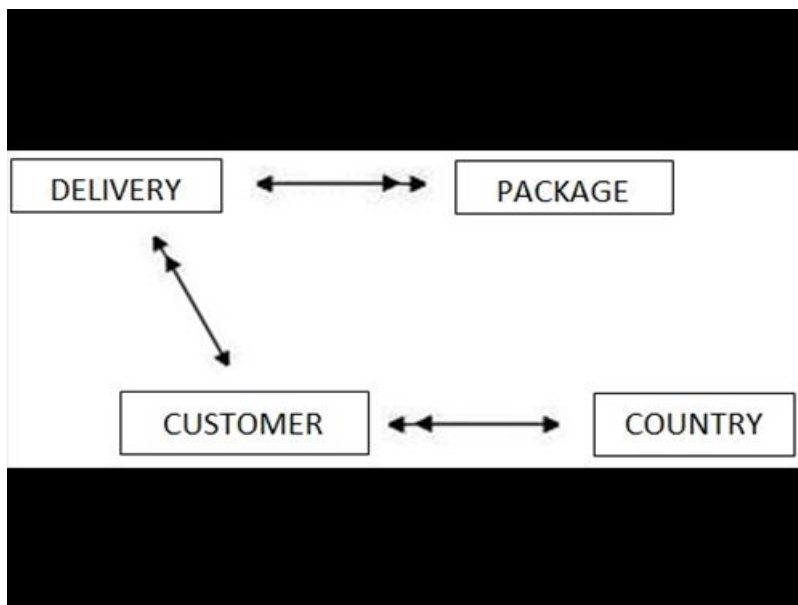
3.3 -

<b>CUSTOMER</b> CustomerId* CustomerName CustomerAddress	<b>DELIVERY</b> DeliveryId* DeliveryDate CustomerId	<b>DELIVERYPACKAGE</b> DeliveryId* PackageId* PackageDescription PackagePrice
---	--	---

4) (3.3%)

宅配サービスを管理するGeneXusアプリケーションを開発しているとします。

次のER図に基づいて、DELIVERYベーステーブルの拡張テーブルを選択してください。



4.1 - DELIVERY + PACKAGE

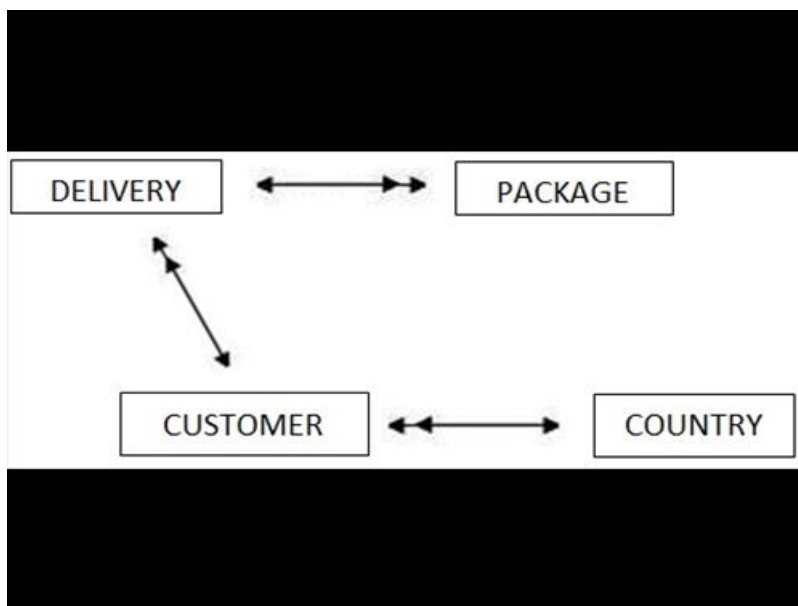
4.2 - DELIVERY + CUSTOMER

4.3 - いずれも正しくない。

5) (3.3%)

宅配サービスを管理するGeneXusアプリケーションを開発しているとします。

次のER図に基づいて、COUNTRYベーステーブルの拡張テーブルを選択してください。



5.1 - COUNTRY + CUSTOMER + DELIVERY + PACKAGE

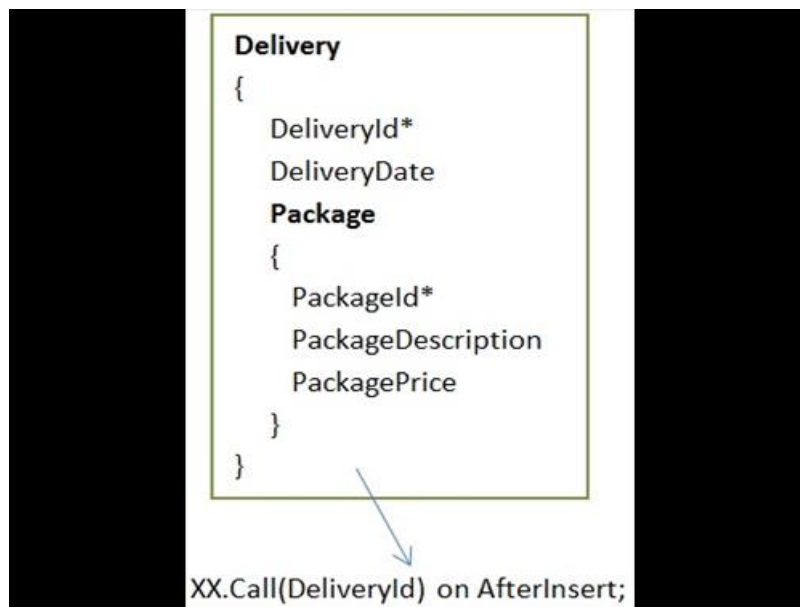
5.2 - COUNTRYのみ

5.3 - いずれも正しくない。

6) (3.3%)

宅配サービスを管理するGeneXusアプリケーションを開発しているとします。

以下のルールがDeliveryトランザクションで宣言されている場合、ルールが実行されるタイミングとして正しいものを次の中から選択してください。



6.1 - このルールは、ヘッダーと明細行を挿入した直後に実行される。

6.2 - このルールは、コミット操作直後に実行される。

6.3 - このルールは、ヘッダーを挿入した直後に実行される。

7) (2.2%)

宅配サービスを管理するGeneXusアプリケーションを開発しているとします。  
次のトランザクション設計に基づいて、Deliveryトランザクションの以下のルール  
宣言が、データベース更新処理時に、真(有効)か偽(無効)か選択してください。



☐ 真

☐ 偽

8) (3.3%)

宅配サービスを管理するGeneXusアプリケーションを開発しているとします。  
次のトランザクション設計に基づいて、Deliveryトランザクションの以下のルール  
宣言が、データベース更新処理時に、真(有効)か偽(無効)かを選択してください。

**Delivery**  
 {  
     DeliveryId\*  
     DeliveryDate  
     **Package**  
     {  
         PackageId\*  
         PackageDescription  
         PackagePrice  
     }  
 }

DeliveryDate = &Today on AfterComplete;

☐ 真
 ☐ 偽

9) (2.2%)

宅配サービスを管理するGeneXusアプリケーションを開発しているとします。  
 新しく荷物(Package)とともに配達先(Delivery)が追加される度に、コミット  
 を実行する前にプロシージャラーが呼び出されます。  
 Deliveryトランザクションで宣言される適切なルールを次の中から選択してください。

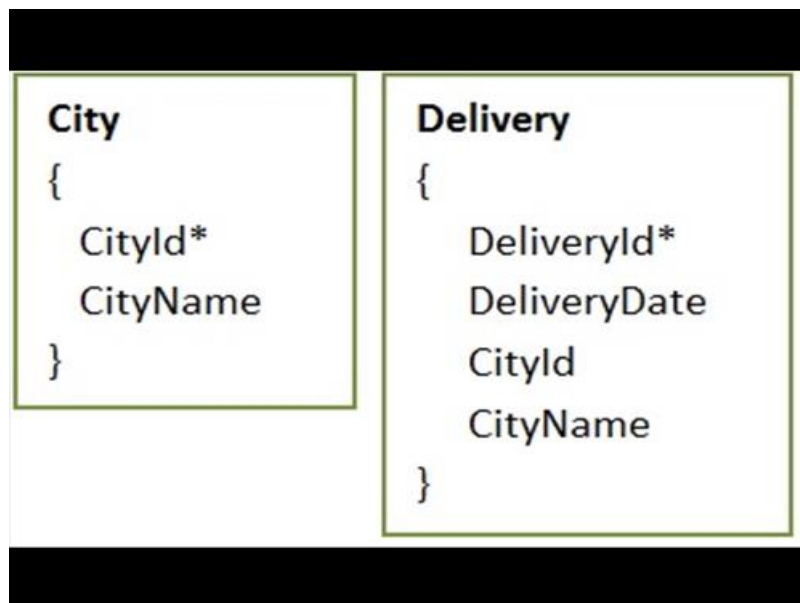
**Delivery**  
 {  
     DeliveryId\*  
     DeliveryDate  
     **Package**  
     {  
         PackageId\*  
         PackageDescription  
         PackagePrice  
     }  
 }

- 9.1 - ProcX.Call(DeliveryId) on AfterValidate;
- 9.2 - ProcX.Call(DeliveryId) on AfterComplete;
- 9.3 - ProcX.Call(DeliveryId) on BeforeComplete;

10) (3.3%)

宅配サービスで使用するGeneXusアプリケーションを開発しているとします。  
 トランザクション設計は以下のとおりです。  
 Deliveryトランザクションは、モンテビデオ(CityId=4)市内の新規配達先の  
 すべての詳細を入力するために使用されます。  
 ただし、CITYテーブル内にCityId=4の値を持つレコードがありません。

次の説明が正しいと思う場合は「真」を、間違っていると思う場合は「偽」を選択してください:  
この場合、GeneXusは自動的にCITYテーブルにCityId=4の値を持つレコードを追加する。  
次に、Deliveryトランザクションを通して入力されたデータを含むDELIVERYテーブルに  
レコードが追加される。



☐ 真 ☐ 偽

11) (3.3%)

GeneXusが物理テーブルを作成する際の、インデックスの作成に関する適切なオプションを次の中から選択してください。

- 11.1 - 主キーインデックス
- 11.2 - 主キーインデックス + 外部キーインデックス
- 11.3 - インデックスは作成されない

12) (3.3%)

宅配サービスを管理するGeneXusアプリケーションを開発しているとします。  
モンテビデオ(CityId=4)市内のすべての配達先に10%の割引が提供されます。  
DeliveryFinalPrice項目属性を作成するための適切な実装を次の中から選択してください。



## Delivery

```
{  
    DeliveryId*  
    DeliveryDate  
    CityId  
    CityName  
    DeliveryPrice  
    fx DeliveryFinalPrice  
}
```

12.1 -

```
If CityId = 4  
    DeliveryFinalPrice = DeliveryPrice*0,9  
Else  
    DeliveryFinalPrice = DeliveryPrice  
Endif
```

12.2 -

```
DeliveryPrice*0,9 if CityId=4;  
DeliveryPrice otherwise;
```

12.3 - いずれも正しくない。

トランザクションのルールで更新できるのは、次のどちらに属する項目属性が選択してください。

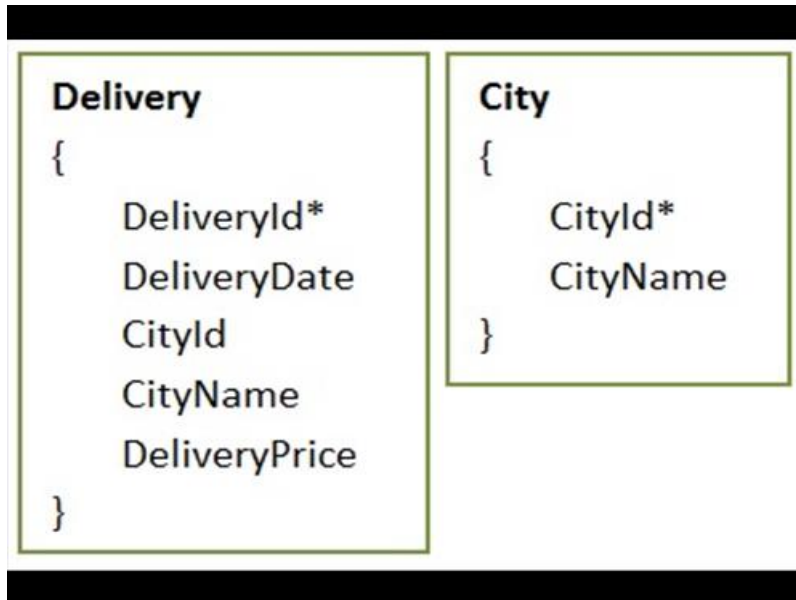
- 13.1 - トランザクションのベーステーブル（またはレベルが複数ある場合は、トランザクションの複数のベーステーブル）。
- 13.2 - トランザクションのベーステーブルの拡張テーブル（またはレベルが複数ある場合は、トランザクションの複数のベーステーブルの複数の拡張テーブル）。

14) (5.5%)

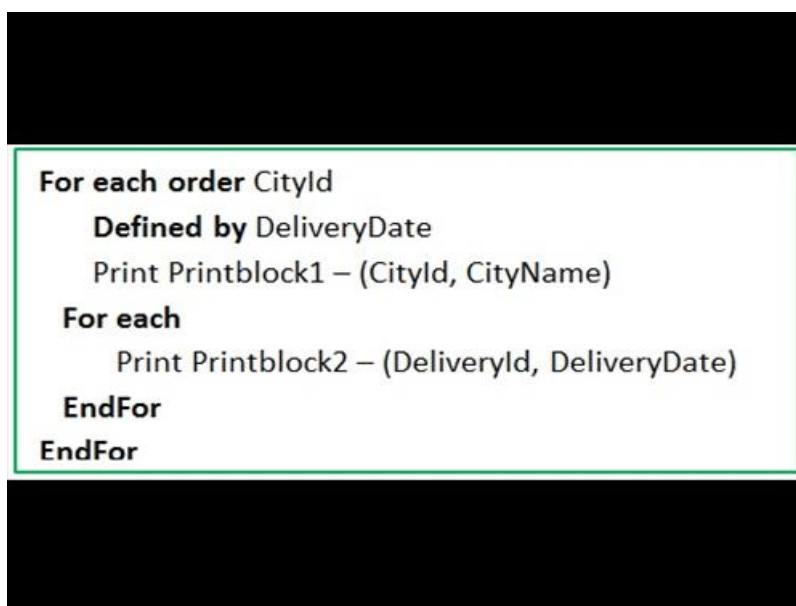
宅配サービスを管理するGeneXusアプリケーションを開発しているとします。

次のトランザクション設計において、配達先(Delivery)を都市(City)別に分類したリストを印刷します。都市に対して配達先が登録されているか否かに関係なく、すべての都市を印刷しなければなりません。

上記を前提として、次の中から適切な実装を選択してください。



14.1 -



14.2 -

```

For each
  Print Printblock1 – (CityId, CityName)
  For each
    Print Printblock2 – (DeliveryId, DeliveryDate)
  EndFor
EndFor

```

14.3 -

```

For each
  Defined by DeliveryDate
  Print Printblock1 – (CityId, CityName)
  For each
    Print Printblock2 – (DeliveryId, DeliveryDate)
  EndFor
EndFor

```

14.4 - いずれも正しくない。

15) (3.3%)

宅配サービスで使用するGeneXusアプリケーションを開発しているとします。  
 トランザクション設計は以下のとおりです。  
 パラメータとして受け取った特定の日付以降の、すべての配達先(Delivery)が  
 表示されるリストを設計します。次の中から適切な実装を選択してください。

<b>City</b> { CityId* CityName } 	<b>Delivery</b> { DeliveryId* DeliveryDate CityId CityName <b>Package</b> { Packageld* PackageDescription } } 
--	--

15.1 -

<b>Parm</b> (DeliveryDate);  <b>For each</b> Print Printblock1 – (DeliveryId, DeliveryDate) <b>EndFor</b>

15.2 -

<b>Parm</b> (&DateFrom);  <b>For each</b> <b>Where</b> DeliveryDate >= &DateFrom Print Printblock1 – (DeliveryId, DeliveryDate) <b>EndFor</b>

15.3 -

```
Parm(&DateFrom);
```

```
For each
```

```
Print Printblock1 – (DeliveryId, DeliveryDate)
```

```
EndFor
```

15.4 - いずれも正しくない。

16) (3.3%)

宅配サービスで使用するGeneXusアプリケーションを開発しているとします。  
トランザクション設計は以下のとおりです。配達先の識別子(DeliveryId)を  
パラメータで受け取り、配達された荷物(Package)の詳細を表示するリスト  
を設計するとします。

上記を前提として、次の実装が真(有効)か偽(無効)かを選択してください。

**Delivery**

{

DeliveryId\*

DeliveryDate

**Package**

{

PackageId\*

PackageDescription

DeliveryPackagePrice

}

}

```
Parm(DeliveryId);
```

```
For each
```

```
Print Printblock1 – (PackageId, PackageDescription, DeliveryPackagePrice)
```

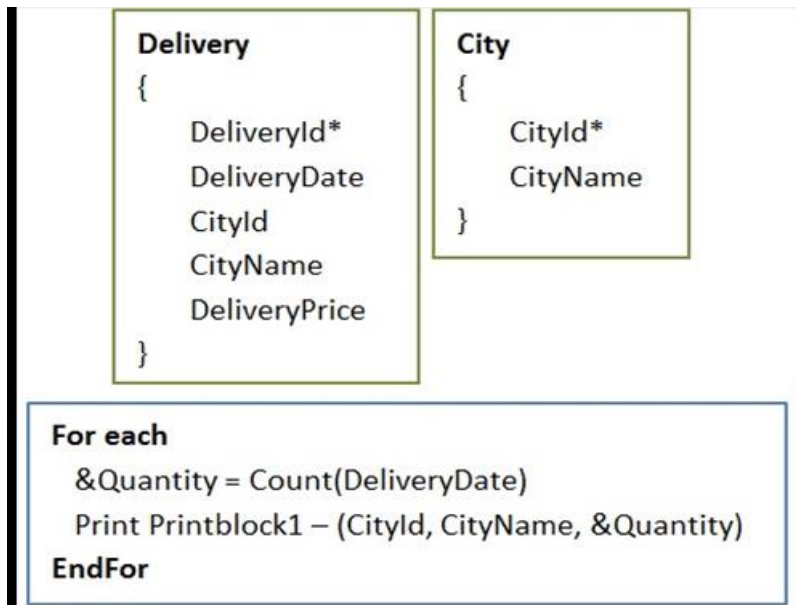
```
EndFor
```

☐ 真

☐ 偽

17) (3.3%)

宅配サービスを管理するGeneXusアプリケーションを開発しているとします。  
配達先(Delivery)の数を各都市(City)で表示するリストを設計することとします。  
上記を前提として、次の実装が真(有効)か偽(無効)かを選択してください。

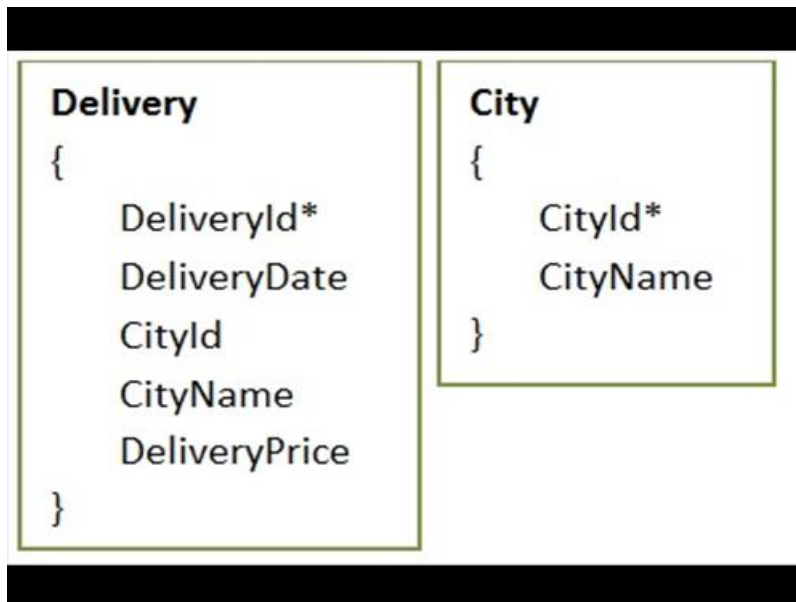


☐ 真

☐ 偽

18) (5.5%)

宅配サービスを管理するGeneXusアプリケーションを開発しているとします。  
次のトランザクション設計に基づいて、配達先(Delivery)を都市(City)別に  
分類したリストを印刷します。このリストには、既に配達先が登録されている都市  
のみを表示するようにします。次の中から適切な実装を選択してください。



18.1 -

```

For each
  Print Printblock1 – (CityId, CityName)
  For each
    Print Printblock2 – (DeliveryId, DeliveryDate)
  EndFor
EndFor

```

18.2 -

```

For each
  Defined by DeliveryDate
  Print Printblock1 – (CityId, CityName)
  For each
    Print Printblock2 – (DeliveryId, DeliveryDate)
  EndFor
EndFor

```

18.3 -

```

For each order CityId
  Defined by DeliveryDate
  Print Printblock1 – (CityId, CityName)
  For each
    Print Printblock2 – (DeliveryId, DeliveryDate)
  EndFor
EndFor

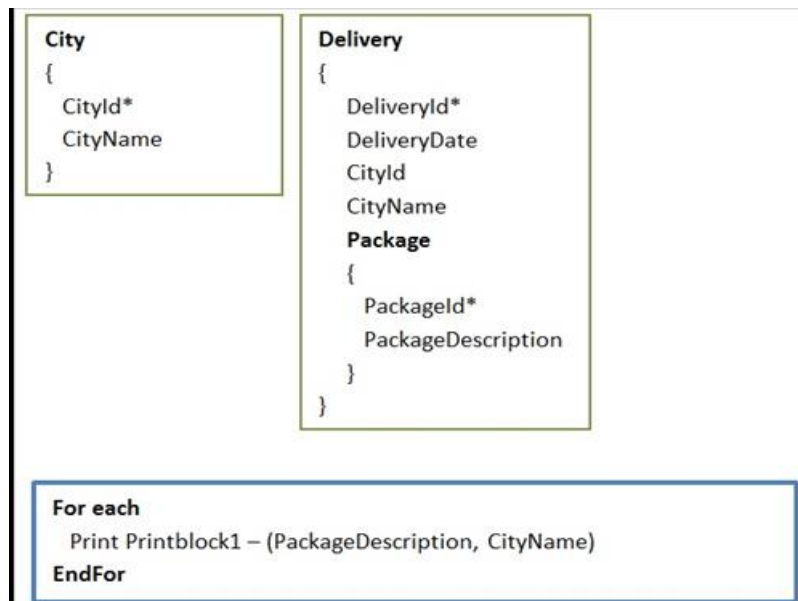
```

19) (5.5%)

宅配サービスで使用するGeneXusアプリケーションを開発しているとします。

トランザクション設計は以下のとおりです。

For Eachコマンドをナビゲートするベーステーブルを次の中から選択してください。



19.1 - CITY

19.2 - DELIVERY

19.3 - DELIVERYPACKAGE

20) (3.3%)

宅配サービスで使用するGeneXusアプリケーションを開発しているとします。

トランザクション設計は以下のとおりです。特定の日付で配達をリクエストしたすべての顧客は、特別な顧客(CustomerSpecial)として分類する必要があります。

上記を前提として、次の実装が真(有効)か偽(無効)かを選択してください。



☐ 真

☐ 偽

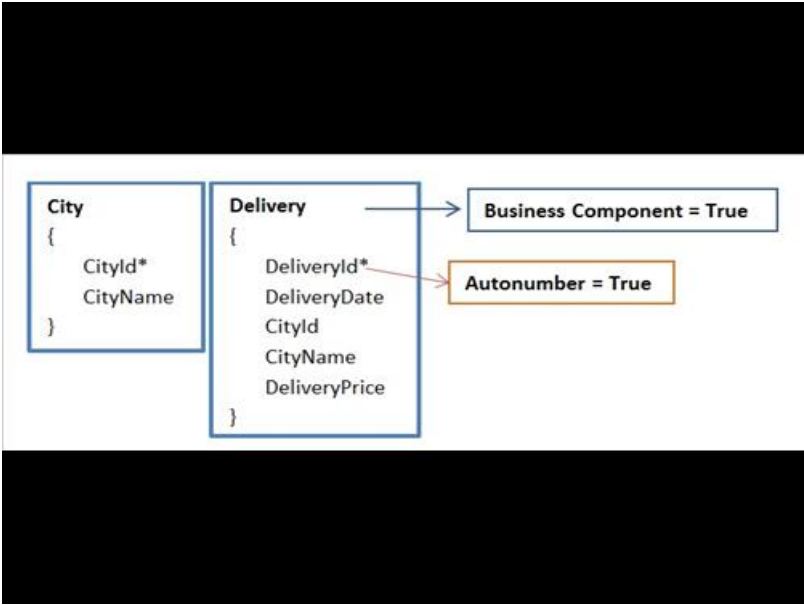
21) (3.3%)

宅配サービスを管理するGeneXusアプリケーションを開発しているとします。

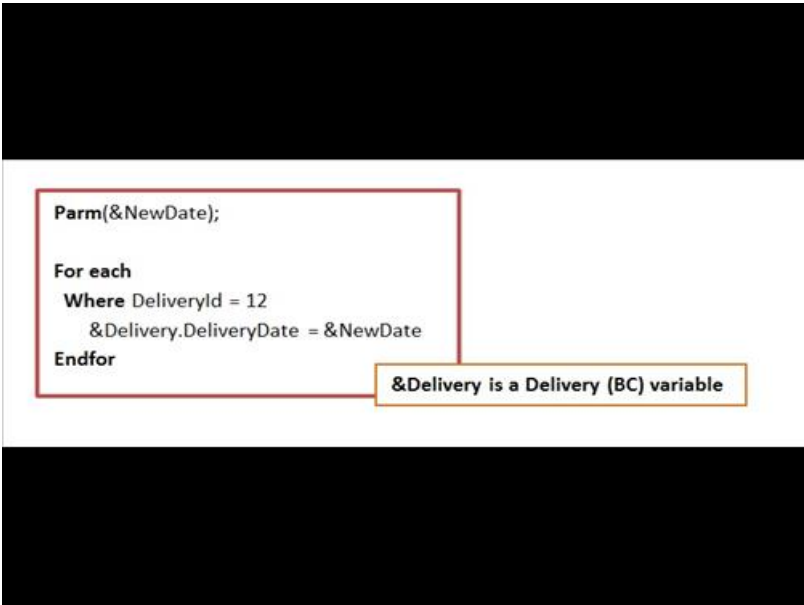
Deliveryトランザクションをビジネスコンポーネントとして使用し、DeliveryId=12の日付を変更することにします。新しい日付はパラメータで受け取ります。



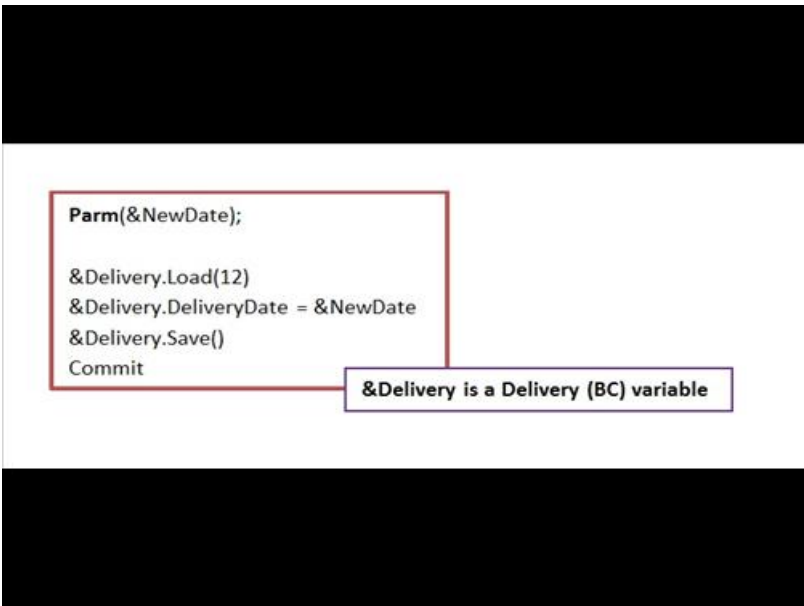
次の中から適切な実装を選択してください。



21.1 -



21.2 -



宅配サービスを管理するGeneXusアプリケーションを開発しているとします。  
配達先の識別子(DeliveryId)をパラメータで受け取り、配達された荷物  
(Package)のセットを返すためのデータプロバイダーを設計するとします。  
次の中から適切な実装を選択してください。

City

{

CityId\*

CityName

}

Delivery

{

DeliveryId\*

DeliveryDate

CityId

CityName

Package

{

PackageId\*

PackageDescription

}

}

Name	Type	Description	Is Collection
SDTDelivery		SDTDelivery	<input checked="" type="checkbox"/>
SDTDeliveryItem		SDTDeliveryItem	<input type="checkbox"/>
PackageId	Numeric(4,0)	Package Id	<input type="checkbox"/>
PackageDescription	Attribute:PackageDescription	Package Description	<input type="checkbox"/>

22.1 -

Parm(&DeliveryId);

SDTDelivery Where DeliveryId = &DeliveryId

{

SDTDeliveryItem

{

PackageId = PackageId

PackageDescription = PackageDescription

}

}

Output

SDTDelivery

Collection

False

22.2 -

Parm(&DeliveryId);

SDTDelivery Where DeliveryId = &DeliveryId

{

SDTDeliveryItem

{

PackageId

PackageDescription

}

}

Output

SDTDelivery

Collection

True

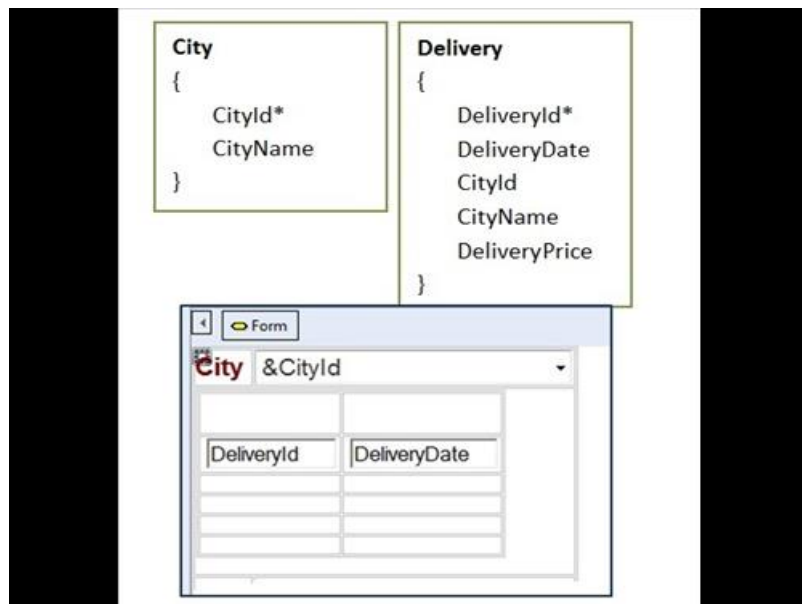
Collection Name

ColDelivery

18

23) (3.3%)

宅配サービスを管理するGeneXusアプリケーションを開発しているとします。次のトランザクション設計に基づいて、都市を選択し、すべての登録された配達先を表示するためのベーステーブル付きのWebパネルを設計するとします。次の中から適切なオプションを選択してください。



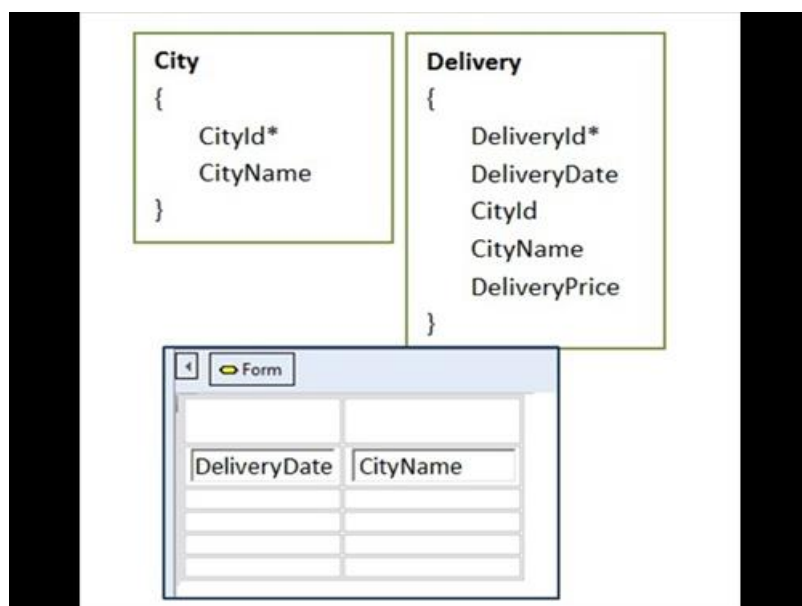
23.1 - GeneXusが自動的に、フィルタ変数(&CityId)で選択された都市(CityId)で行われた配達を表示するので、何も追加する必要はない。

23.2 - 次の内容をグリッドレベルの条件として追加する必要がある : CityId = &CityId

23.3 - 次のルールを設計する必要がある : CityId = &CityId;

24) (3.3%)

宅配サービスを管理するGeneXusアプリケーションを開発しているとします。トランザクション設計、およびWebパネルは以下のとおりです。配達先が1,000件、都市が50件登録されている場合、Loadイベントが実行される回数を選択してください。次の中から適切なオプションを選択してください。



24.1 - 50回

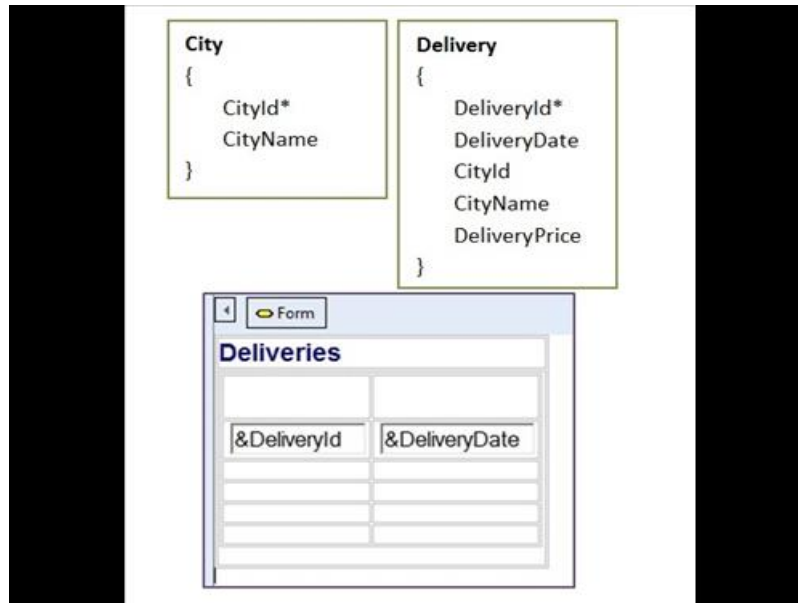
24.2 - 1,000回

24.3 - 5,000回

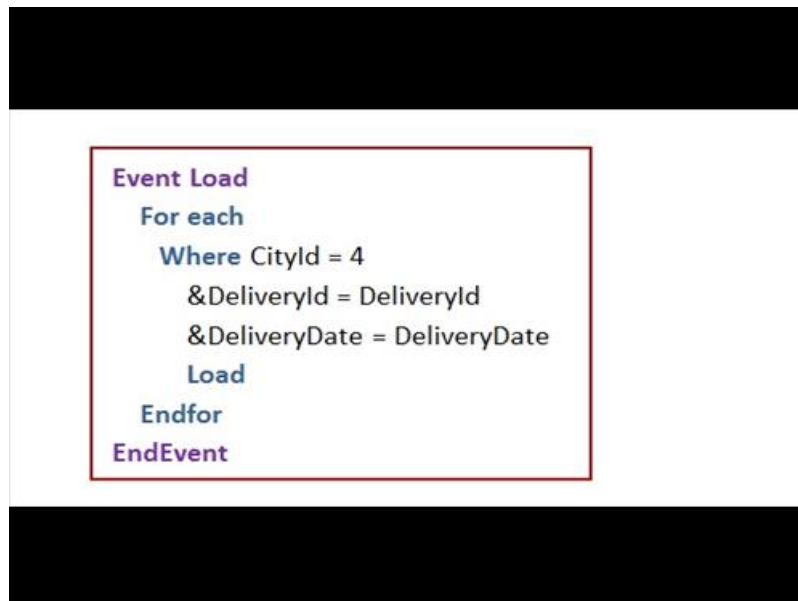
24.4 - 1回

25) (3.3%)

宅配サービスを管理するGeneXusアプリケーションを開発しているとします。  
次のトランザクション設計に基づいて、モンテビデオ(CityId=4)市内の配達先  
(Delivery)を表示するためのベーステーブルなしのWebパネルを設計するとします。  
適切と思われる実装を選択してください。



25.1 -



25.2 -

```

Event Load
  IF CityId = 4
    &DeliveryId = DeliveryId
    &DeliveryDate = DeliveryDate
    Load
  Endif
EndEvent

```

25.3 - いずれも正しくない。

26) (3.3%)

宅配サービスを管理するGeneXusアプリケーションを開発しているとします。トランザクション設計、およびWebパネルは以下のとおりです。配達先が1,000件、都市が50件登録されている場合、Loadイベントが実行される回数を選択してください。次の中から適切なオプションを選択してください。



26.1 - 50回

26.2 - 1,000回

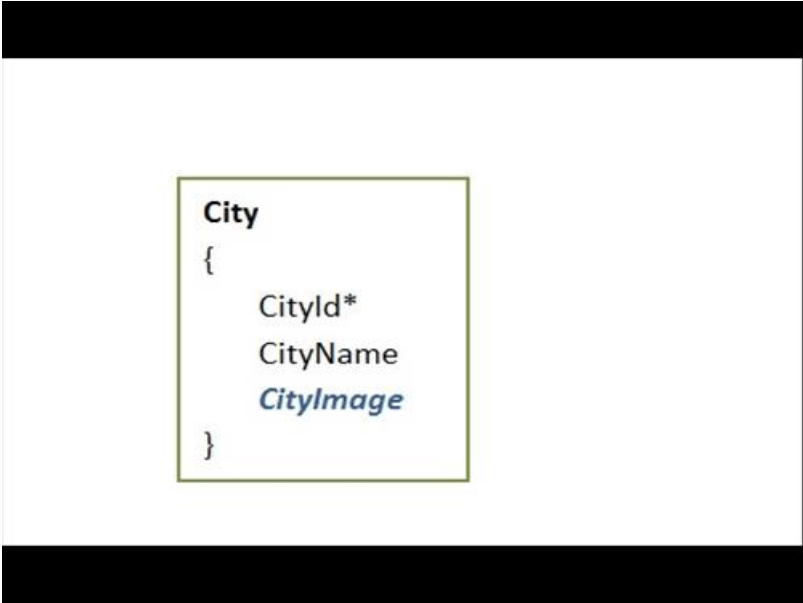
26.3 - 5,000回

26.4 - 1回

27) (2.2%)

宅配サービスを管理するGeneXusアプリケーションを開発しているとします。次のトランザクション設計に基づいて、WorkWithパターンをCityトランザクションに適用します。インスタンスでは、グリッドに表示される項目属性を変更せず、パターンによって生成されたオブジェクトも変更されていません。その後、Cityトランザクション構造に、CityImage項目属性が追加されることになりました。

この項目属性もまたWWCityWebパネルで表示される必要があります(パターンが適用されると、自動的に生成される)。何を実行すべきか、次の中から選択してください。



- 27.1 - WWCityWebパネルを編集する必要がある、CityImage項目属性を手動で追加する必要がある。
- 27.2 - Cityトランザクションに適用されたWorkWithパターンインスタンスを編集する必要がある、CityImage項目属性を手動で追加する必要がある。
- 27.3 - CityImage項目属性は、Cityトランザクションに適用されたパターンインスタンスに自動的に追加される。したがって、WWCityWebパネルにこの項目属性が表示される。

28) (2.2%)

宅配サービスで使用するGeneXusアプリケーションを開発しているとします。  
トランザクション設計は以下のとおりです。WorkWithパターンを、Customerトランザクションに適用しました。それ以降、[保存時にこのパターンを適用 (Apply this pattern on save)]チェックボックスを選択解除した場合、このパターンは削除されます。  
このパターンの削除方法が正しいと思う場合は「真」を、間違っていると思う場合は「偽」を選択してください。



☐ 真 ☐ 偽

GeneXusでスマートデバイスアプリケーションを実装する場合、アプリケーションにアクセスするための画面は、対応する画像をタップして呼び出される画像として表示されるオプションのメニューでなければなりません。次のGeneXusオブジェクトから、この目的のために作成された特別なオブジェクトを選択してください。

29.1 - Work With for Smart Devices

29.2 - ダッシュボード

29.3 - Panel for Smart Devices

29.4 - メニュー